



2012年3月期 第2四半期決算資料

株式会社 京写

証券コード: 6837

2011年11月25日

- I. 会社概要
- II. 2012年3月期 第2四半期決算概要
- III. 2012年3月期 業績予想



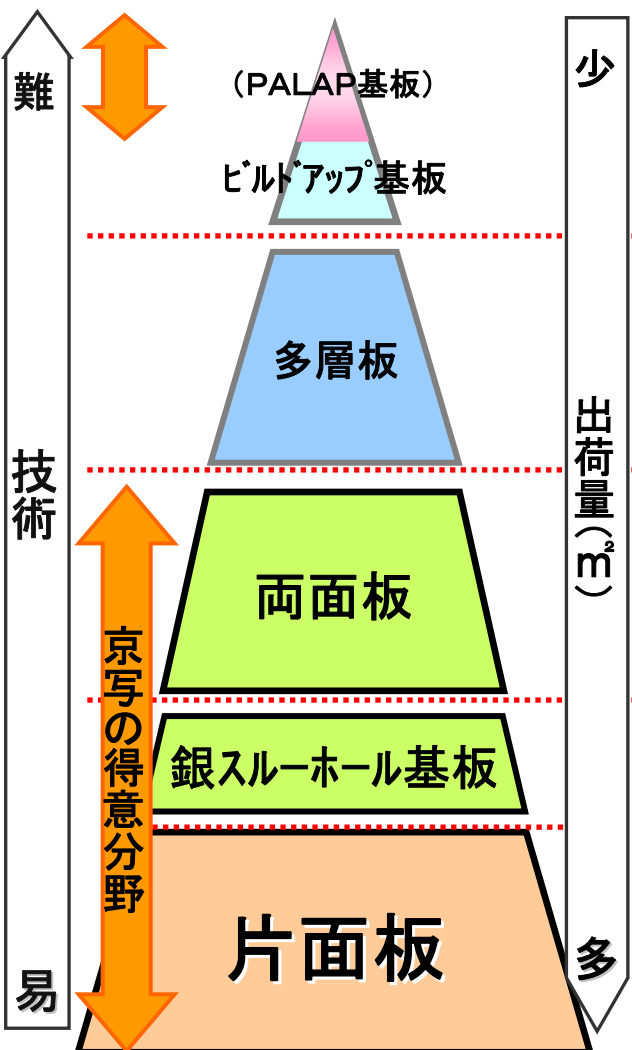
A faint, grayscale world map is visible in the background of the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line and a horizontal black line intersecting at the center. To the left of the intersection are four colored squares: a blue square at the top, a red square at the bottom, a yellow square on the left, and a white square on the right.

I . 会社概要

- 社名 **株式会社 京 写**
- 代表者 代表取締役社長 児 嶋 一 登
- 所在地 京都府久世郡久御山町森村東300
- 設 立 1959年(昭和34年)2月
- 上 場 大阪証券取引所 JASDAQ市場 (証券コード:6837)
- 資本金 1, 102百万円 (発行済株式数 14, 624, 000株)
- 事業内容 プリント配線板の製造及び販売
- 主要製品 片面プリント配線板、両面プリント配線板、多層プリント配線板
PALAP(次世代多層基板)、部品実装、実装治具
- 従業員数 連結 1, 678名 (2011年 9月30日現在)
- 主要取引先 家電製品、自動車関連、映像機器、事務機、アミューズメント、電子部品、
音響機器メーカー、他
- 決算日 3月31日
- 関係会社 連結子会社数 7社 持分法適用会社 1社 (2011年9月30日現在)

プリント配線板の種類と主な用途

プリント配線板の種類	説明	主な用途
------------	----	------



ビルドアップ基板は多層板の一種ですが、配線を微細化した高密度多層プリント配線板です (PALAP基板は次世代の多層プリント配線板です)

両面にだけでなく内部にも導体パターンを構成するプリント配線板です

両面に導体パターンを構成するプリント配線板です (銅メッキにより両面を導通させています)

両面板の一種です (銀ペーストで両面を導通させています)

片面のみに導体パターンを構成するプリント配線板です

- ◆半導体
- ◆通信機器 (スマートフォン等)
- ◆精密機器 (デジタルカメラ)

- ◆パソコン
ハードディスク、ネットワーク機器などの各種コンピュータ周辺機器

- ◆自動車
- ◆アミューズメント機器 (パチンコ・ゲーム機)

- ◆事務機 (複写機、プリンター等)
- ◆家電製品
テレビ・DVD・照明機器・エアコン
洗濯機・冷蔵庫等

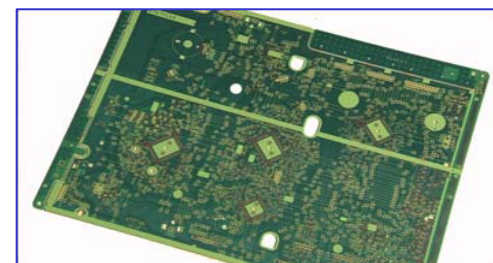
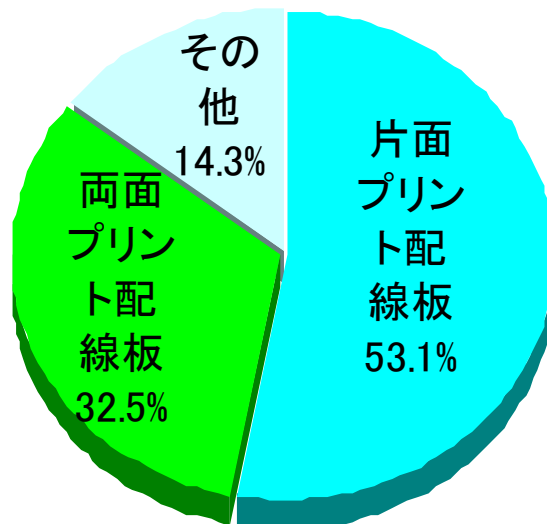
◆ 当社はプリント配線板及びこれに付随する電子部品等の製造・販売を主要な事業としています

連結売上高 163億円(2011年3月期)



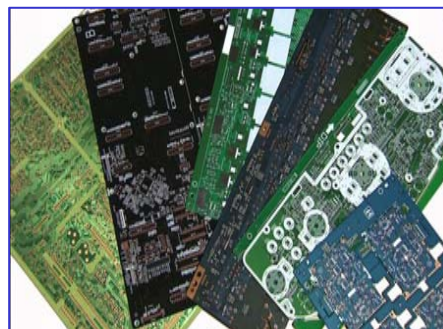
◎その他

プリント配線板の生産に必要な付帯品の回路設計、金型、チェッカー治具、プリント配線板に部品を実装するツールのメタルマスク、搬送用治具のマジキャリア等、そして部品実装事業です。



◎片面プリント配線板

片面のみに導体パターンを構成するプリント配線板です。主に、家電製品や薄型テレビ、DVD等の商品に用いられています。



◎両面プリント配線板

両面に導体パターンを構成するプリント配線板です。主に、家電製品や自動車関係、アミューズメント機器、各種電子機器等の商品に用いられています。

京写連結マップ



中国グループ

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写香港	100.00%	連結	12月
京写広州	95.00%	連結	12月
プロセス・ラボ・ミロン(蘇州)	35.00%	持分法	12月

国内グループ

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写	—	—	3月
三和電子	100.00%	連結	1月
京写プロセス・ラボ・ミロン	51.00%	連結	1月



東南アジア

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写インドネシア	95.54%	連結	3月
京写タイランド	100.00%	連結	12月

北米

名称	株式所有割合	種類	決算期
京写ノースアメリカ	100.00%	連結	12月

※連結子会社数 7社 持分法適用会社 1社 (2011年 9月30日現在)

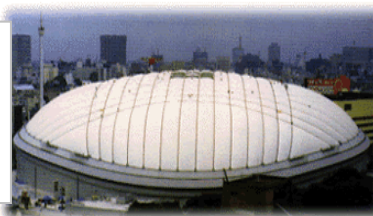
◆片面プリント配線板

生産拠点	生産能力/月産
九州工場	70,000m ²
中国工場	230,000m ²
インドネシア工場	200,000m ²
合計	500,000m ²

◆両面プリント配線板



生産拠点	生産能力/月産
京都工場	15,000m ²
新潟工場	15,000m ²
中国工場(銀スル)	40,000m ²
合計	70,000m ²

月産、東京ドーム建築面積約10個分
年間128個分の面積に相当



東京ドーム面積
46,755m²

片面板世界No.1の生産量

A faint, grayscale world map serves as the background for the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line, a horizontal black line, and four colored squares (blue, red, yellow, and white) arranged in a cross pattern.

Ⅱ . 2012年3月期 第2四半期決算概要

2012年3月期 第2四半期業績サマリー



(単位: 百万円)

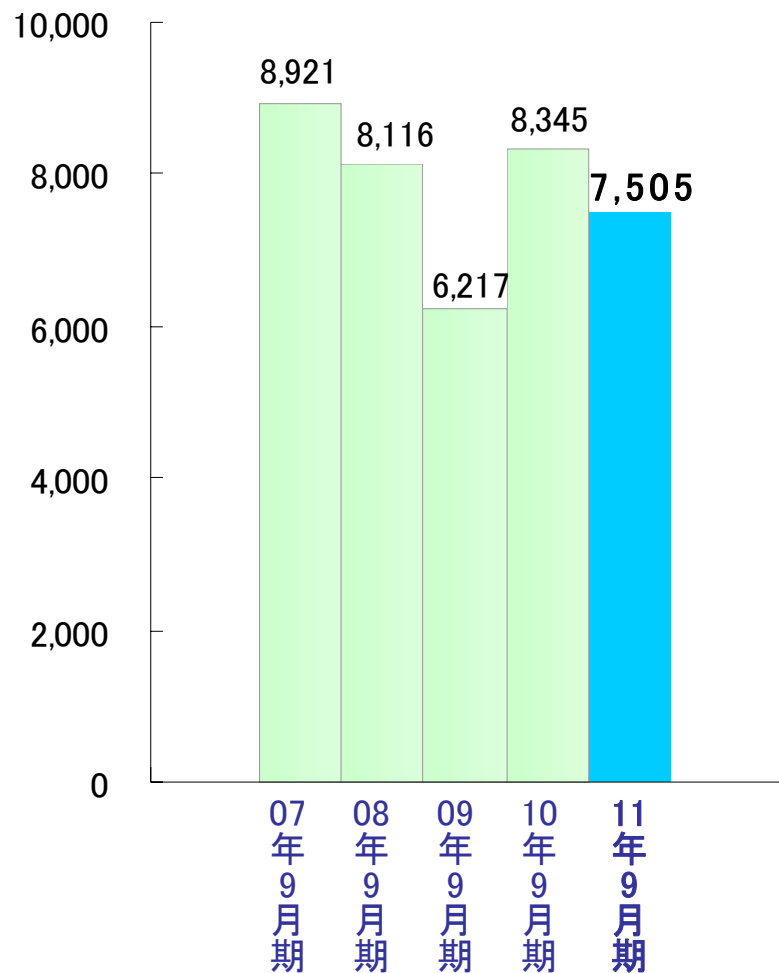
連結	前期実績 (2010年9月)	当期実績 (2011年9月)	増減額	前期比
売上高	8,345	7,505	△839	89.9%
営業利益	551	186	△365	33.7%
経常利益	542	231	△310	42.7%
当期利益	303	170	△132	56.3%
営業利益率	6.6%	2.5%		

(単位: 円)

為替レート (US\$)	88.95	79.82	△9.13	
(HK\$)	11.75	10.54	△1.21	

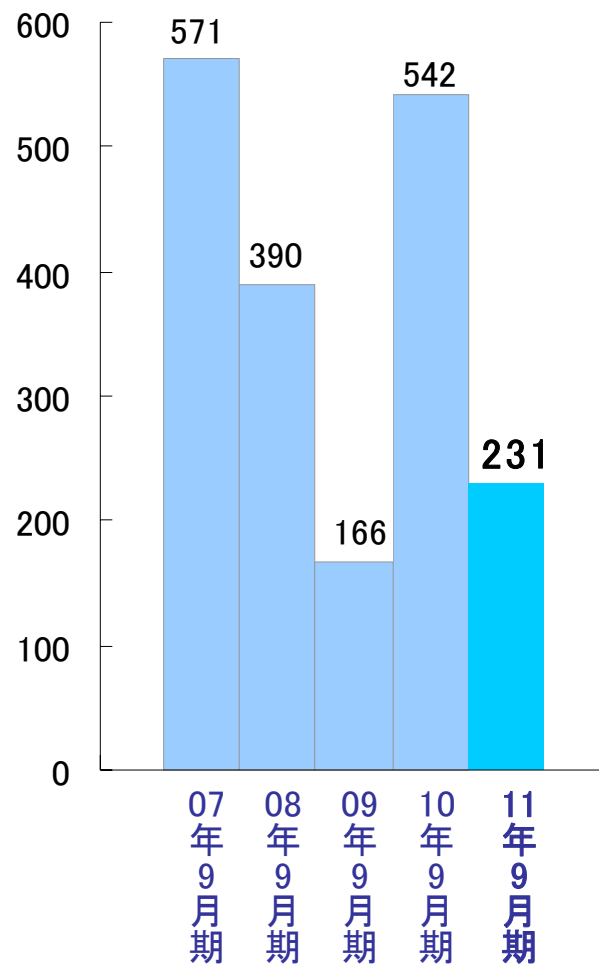
百万円

【売上高】



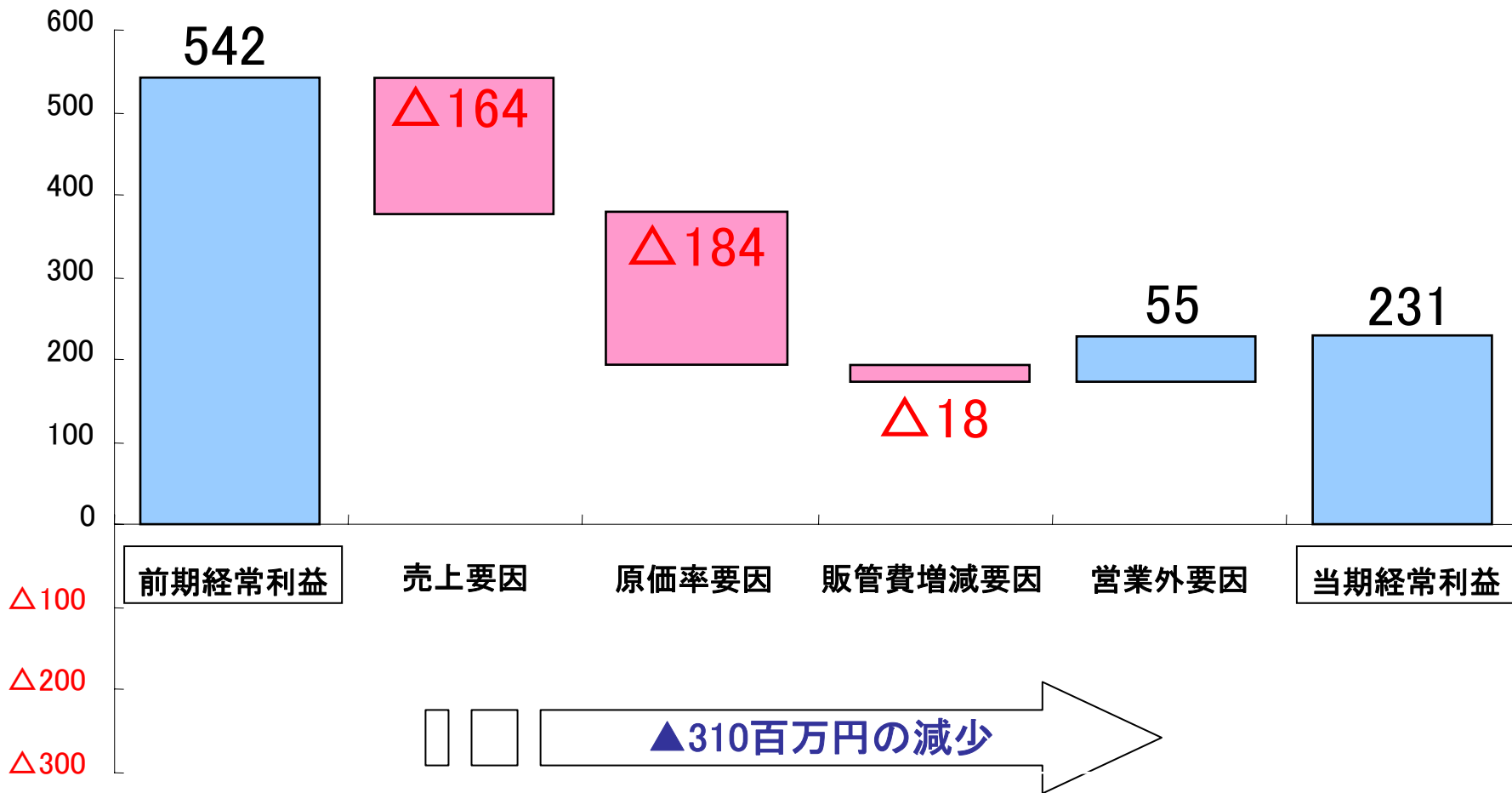
百万円

【経常利益】



経常利益の増減前期比較

百万円

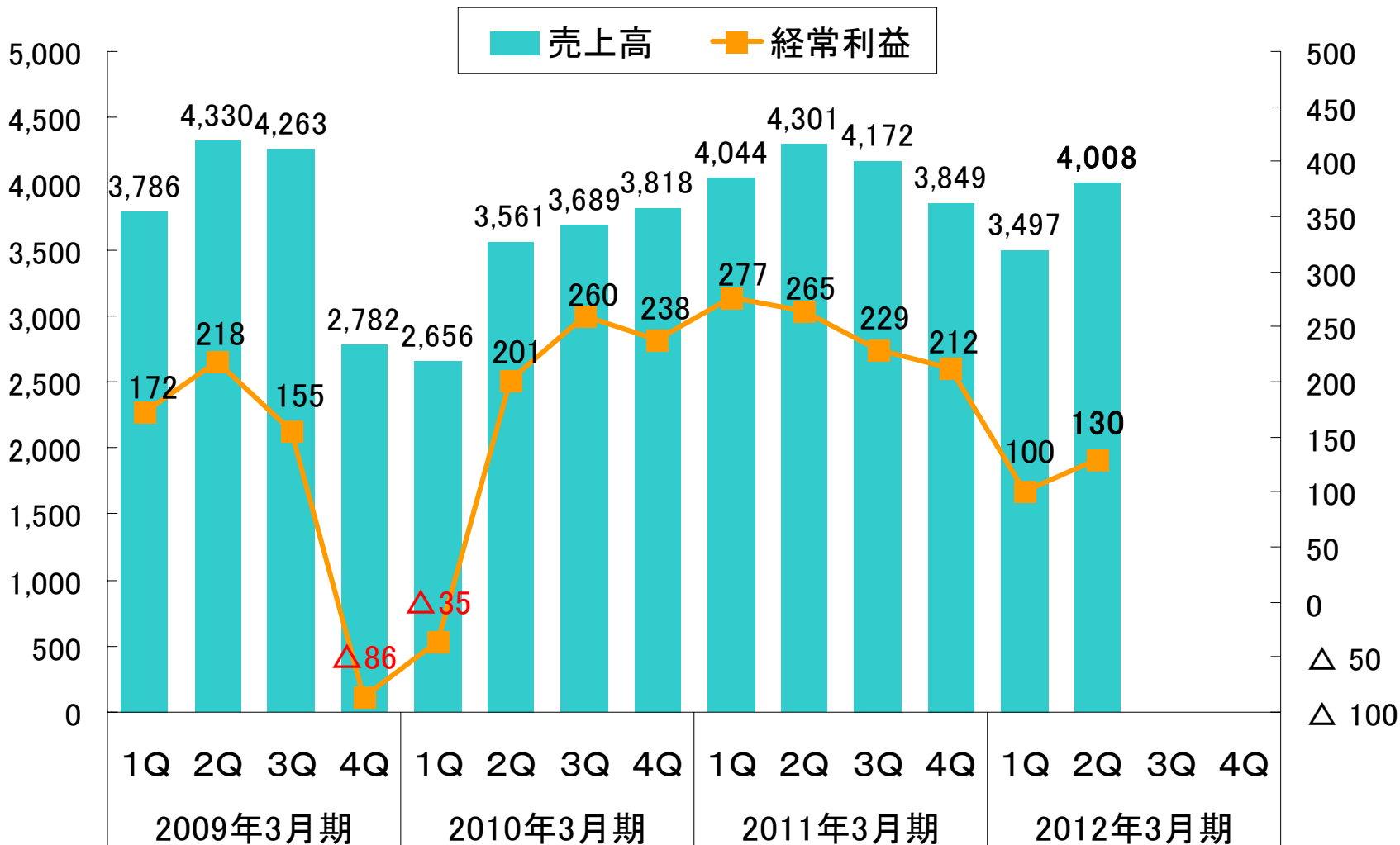


四半期毎の業績推移

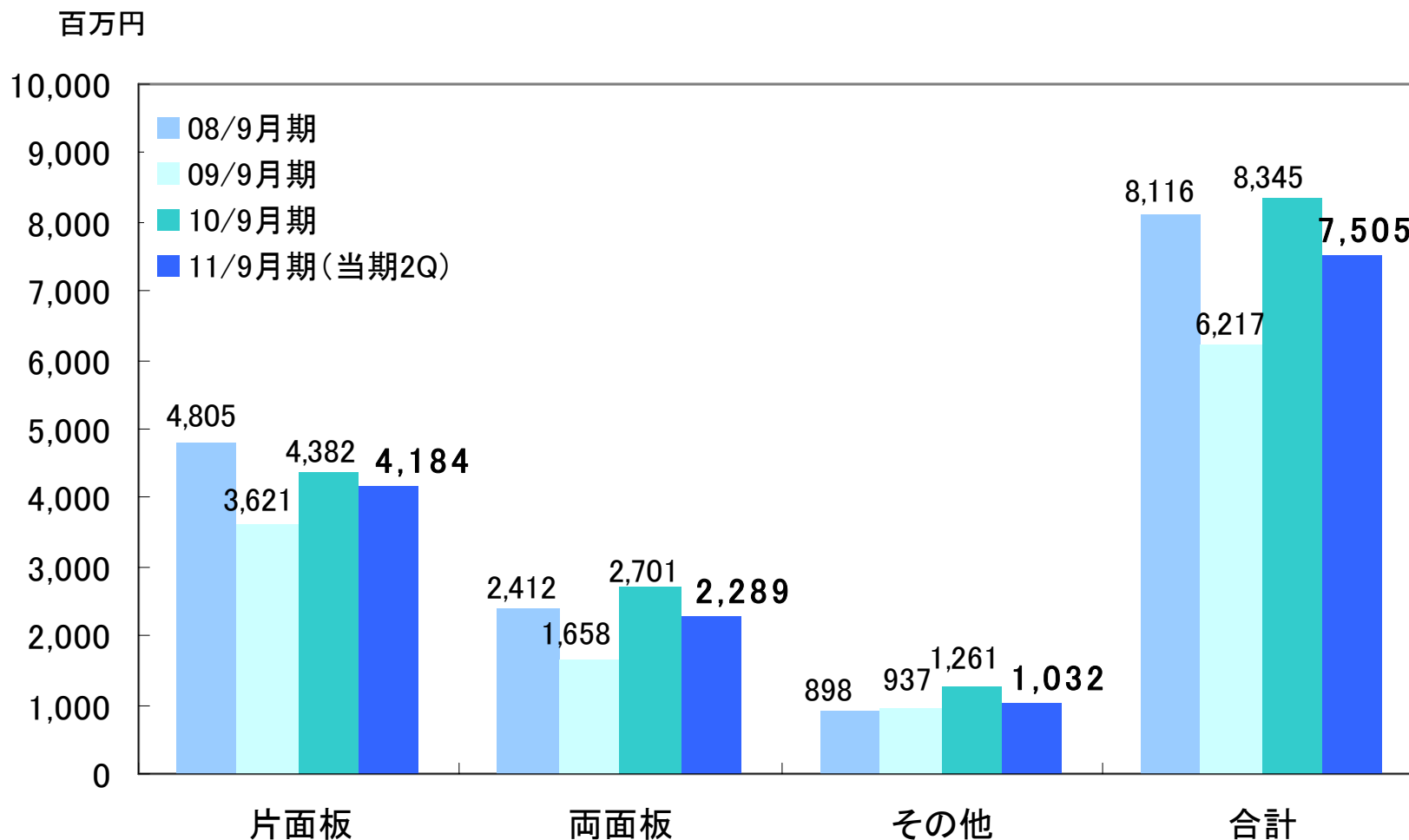


売上高
百万円

経常利益
百万円



製品別売上高推移

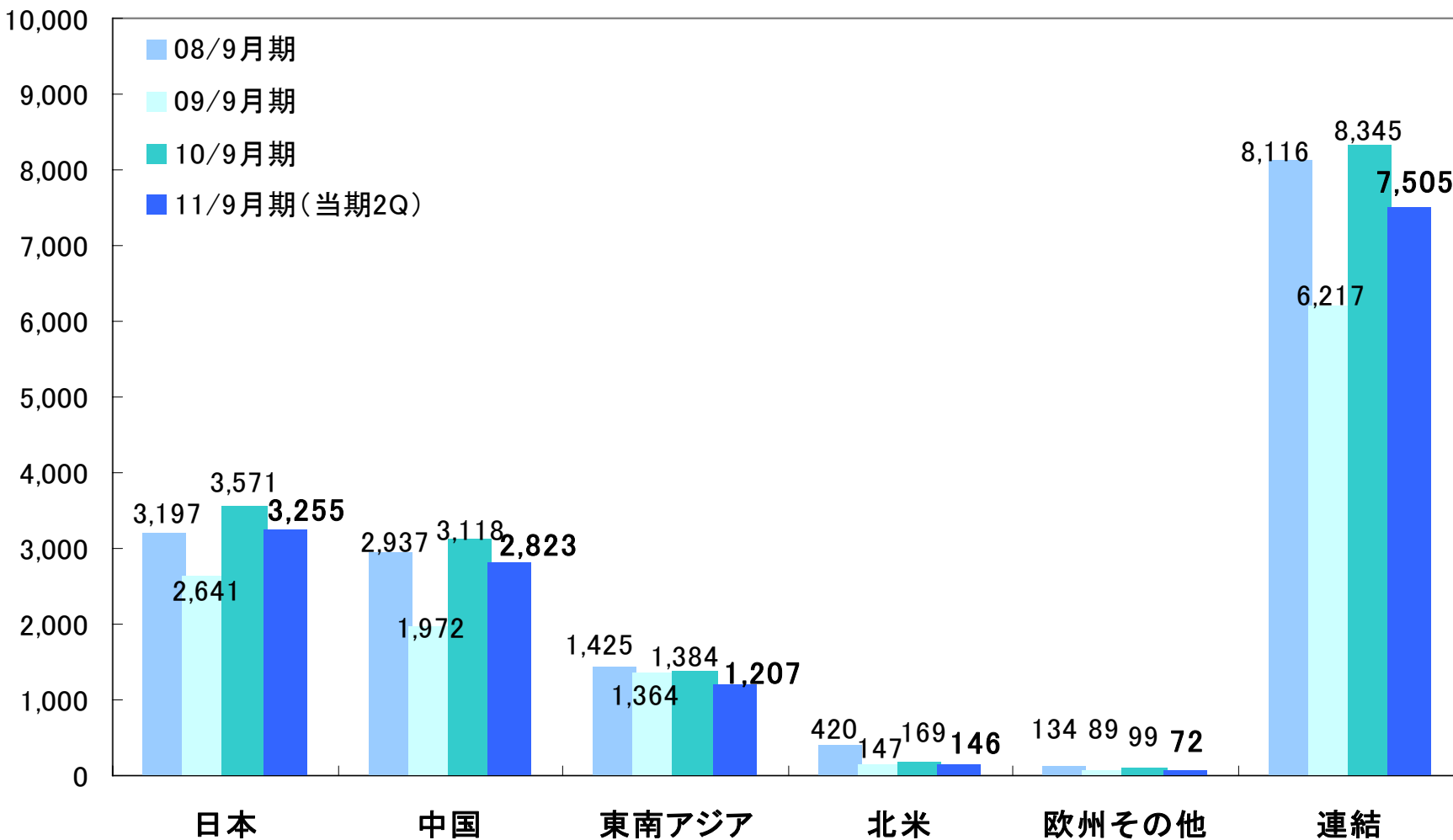


※両面板には一部、多層板と銀スルーホール基板を含んでいます。

地域別売上高推移

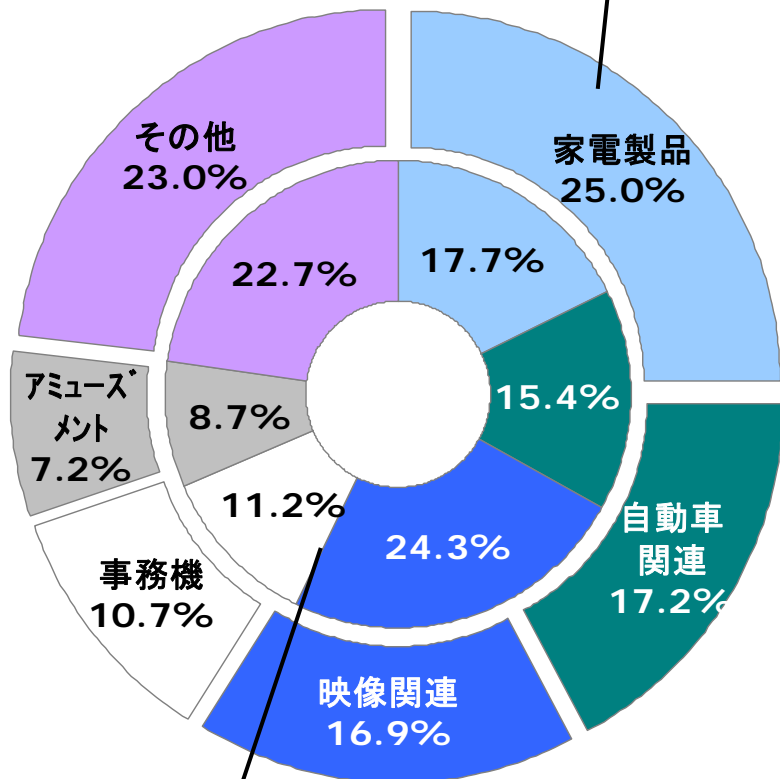


百万円



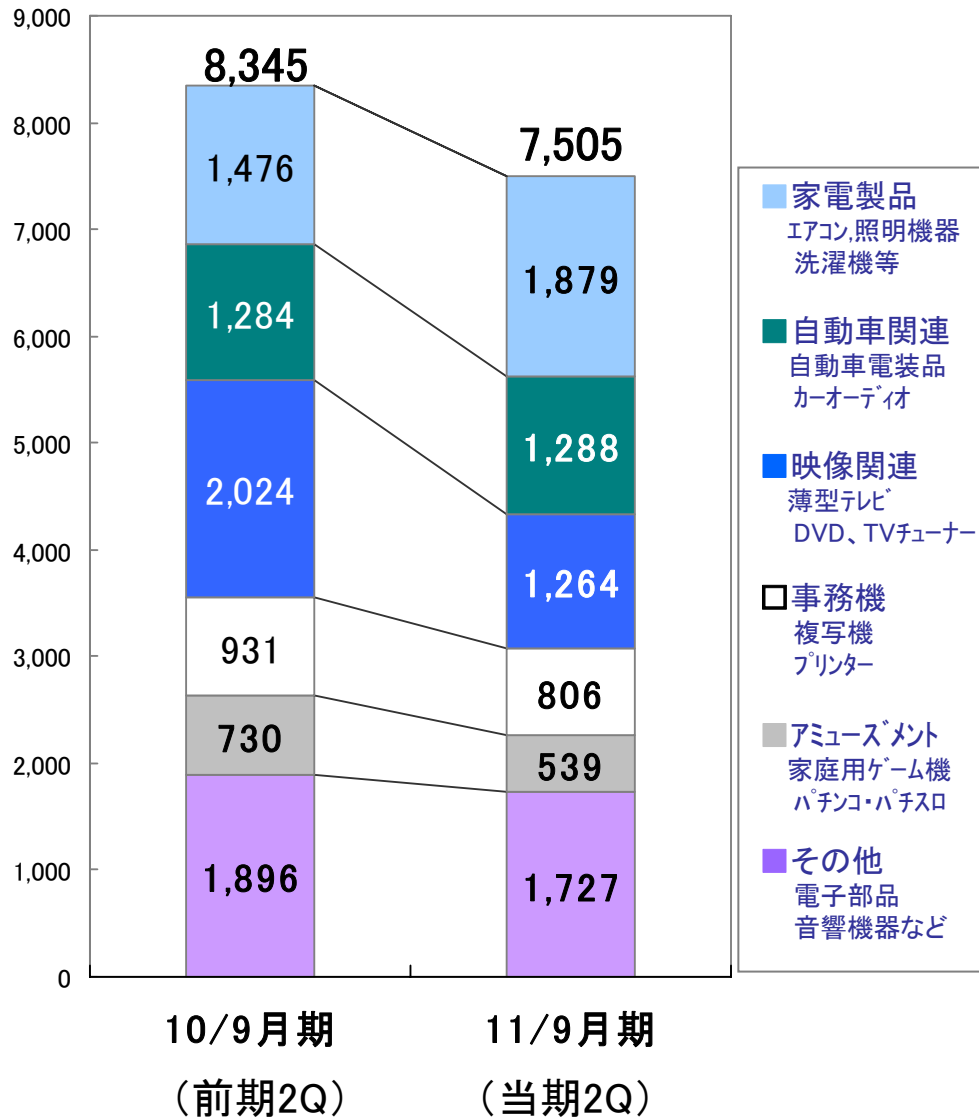
製品用途別売上高

11/9月期(当期 2Q) 外側



10/9月期(前期 2Q)内側

百万円



貸借対照表

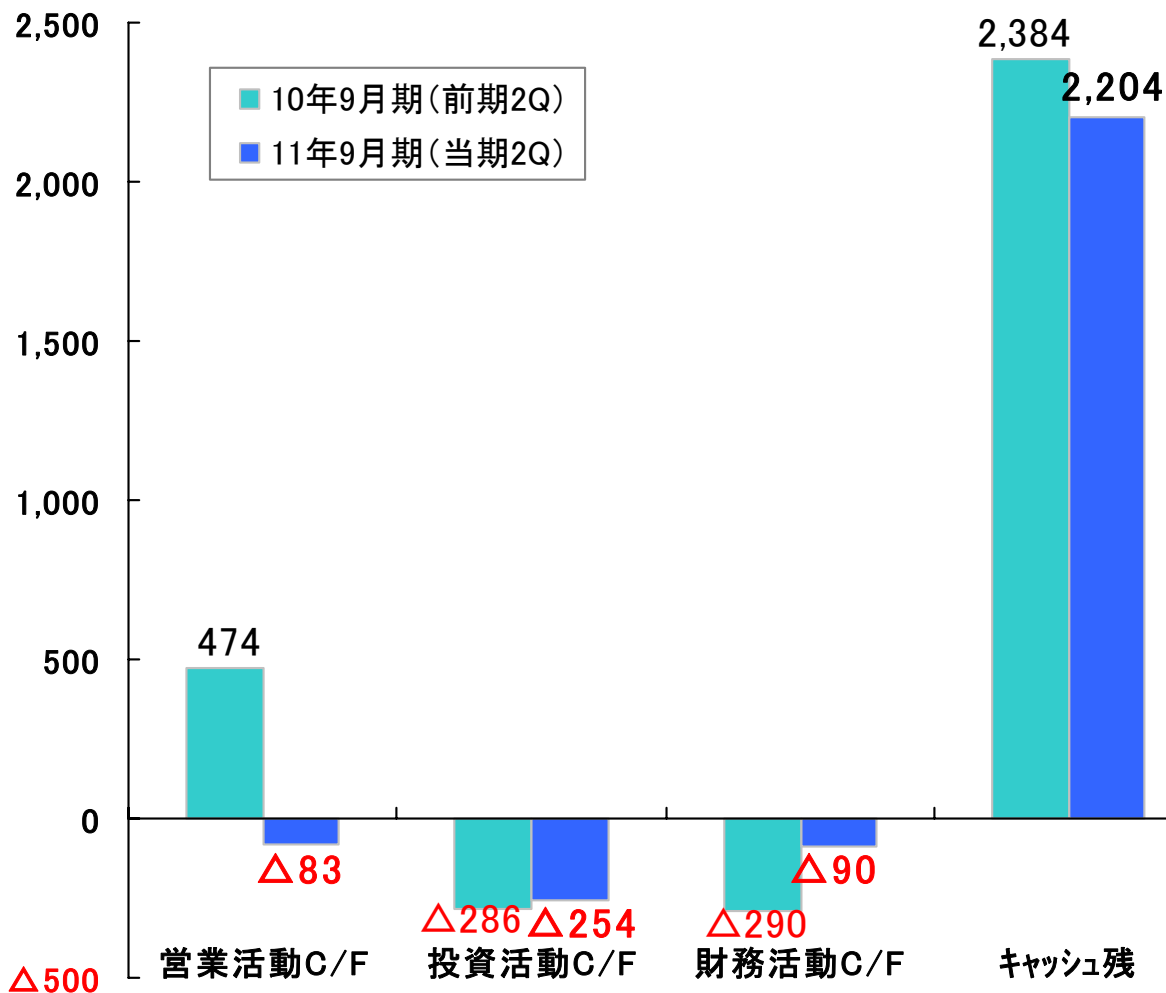


(単位:百万円)

	前期末 11/3	当期(2Q) 11/9	増減		前期末 11/3	当期(2Q) 11/9	増減
流動資産	7,257	7,314	57	流動負債	5,693	6,111	418
現預金	2,997	2,515	△482	仕入債務	2,694	2,773	79
売上債権	2,600	2,953	353	短期借入(リース債務含む)	2,416	2,706	290
棚卸資産	1,426	1,556	130	その他流動負債	582	631	49
その他流動資産	232	288	56	固定負債	2,273	1,894	△378
固定資産	3,540	3,567	27	長期借入(リース債務含む)	1,761	1,411	△350
有形固定資産	2,852	2,839	△13	その他固定負債	511	482	△29
無形固定資産	19	17	△2	純資産	2,829	2,874	45
投資その他資産	667	710	42	(うち少数株主持分)	122	112	△10
資産合計	10,797	10,881	84	負債・資本合計	10,797	10,881	84

キャッシュ・フロー計算書

百万円



<特記事項>

営業活動C/F △83百万円

税引前利益 228百万円

減価償却費 243百万円

売上債権の増加 △400百万円

たな卸資産の増加 △167百万円

仕入債務の増加 91百万円

投資活動C/F △254百万円

有形固定資産の取得△213百万円

国内:生産性及び品質向上投資

海外:省人化及び生産性向上投資

財務活動C/F △90百万円

短期借入金新規借入 291百万円

長期借入金約定返済 △309百万円

配当金の支払額 △61百万円

A faint, grayscale world map serves as the background for the slide.A decorative graphic consisting of a vertical black line and a horizontal black line intersecting at the center. The intersection is surrounded by four colored squares: blue (top-left), red (top-right), yellow (bottom-left), and white (bottom-right).

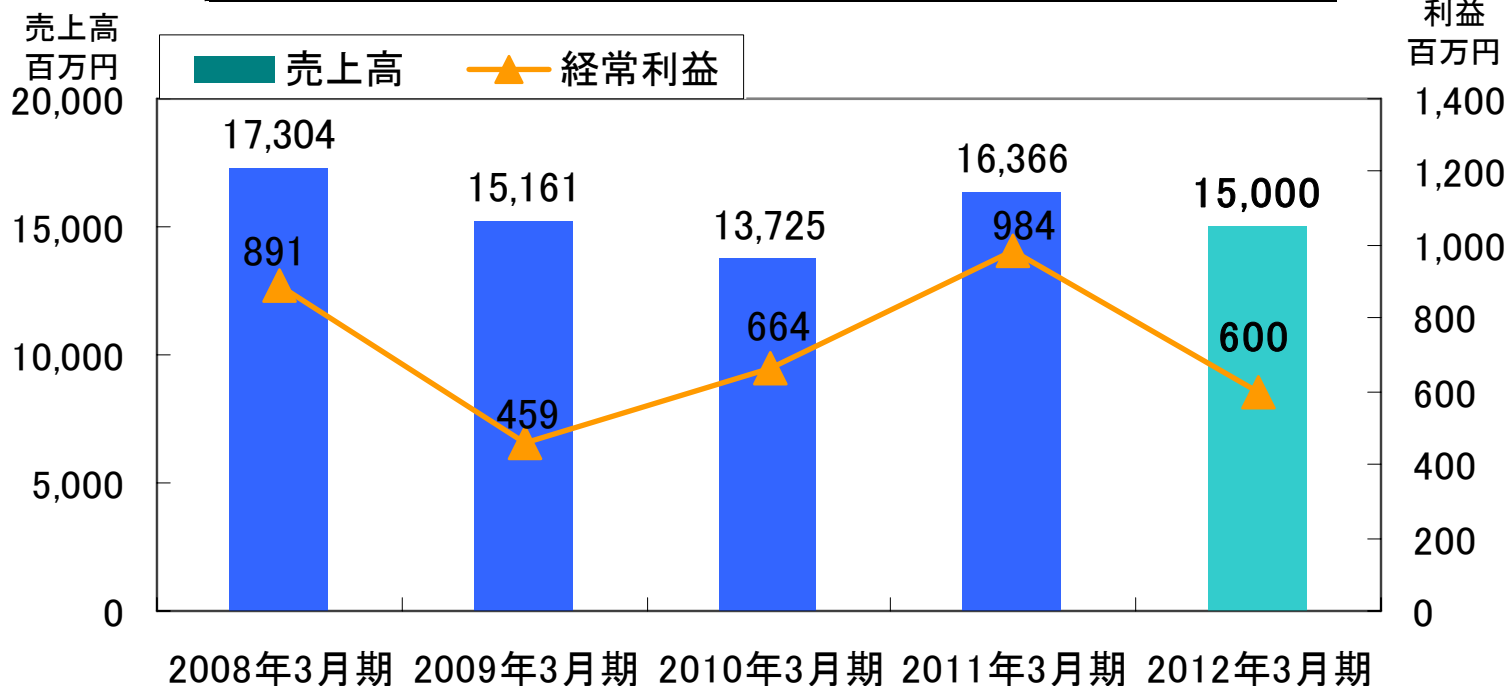
Ⅲ. 2012年3月期 業績予想

2012年3月期 業績予想



(単位:百万円)

連結	業績予想(2012年3月期)		(参考) 前期実績
	通期	前期比	
売上高	15,000	91.7%	16,366
営業利益	600	62.0%	968
経常利益	600	61.0%	984
当期利益	430	80.5%	534



この資料には株式会社京写の将来の計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信にもとづく見込みです。

また経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実性も多分に含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込とは異なるかもしれない事をご承知おき下さい。